



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原子爆弾が広島、長崎に投下されたのは本当にたま
たまそだった、と思っていました。でも、今日の特別授業でその
誤解が解けました。もともと京都や横浜、新潟もねらわれて
いたなんて思ってもみませんでした。原子爆弾は太陽の表面
温度の6000℃より7000℃も高い7000℃、中心が100万℃なんて考えら
れません。そんなものが小さい島国の日本に投下されるのは被
害が大きいことですが、広島と長崎が海に面している京都などの海に
面しない場所に投下されるよりは被害はまだ少なかったのかな、と
思います。でも、広島で死亡率40%は被害が大きかったということが
21の資料を見て伝えます。それと衝撃波の速さが音速より速
いのにとってもおそろしかったです。衝撃波を受けた人は、粉々に、熱い
熱で人々の水分が蒸発、炭の塊になるなんて聞いたことも
なかったし、想像できません。原爆資料館には行ったことは
ないですが、池田義三さんがきれいすぎると言っていたと聞いた
とき、あれよりひどい様^{さま}だったなんて、被害はとてつもなく大きい
ものなんだと痛感しました。でも、この授業でおそろしさを
理解したところで、何をすればいいのが、どのような努めを
すればいいのか考えようと思っ、たし、このようなことは将来戦争
を起こさないためにも大事だなとも思うことができよかったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/8

自分は原爆先生の特別授業を受講して思ったことは原爆が起こした苦しみや悲しみは決して忘れてはいけないということです。にぎやかな声であふれていた都市は一瞬にして消えさり、残ったのは苦しみと悲しみだけ。だれも死にたくなかったらうに。みんな最後まで人間として生きたからたらうに。建て物や人、動物たちの姿はリトルボーイの手によってすべて変えられてしまった。最後まで、人間としてはいられなくても、生きたい。ともがき続けた人々も、一瞬にして蒸発された人々も、みんなみんなむくわれなかった。太陽の表面温度以上の熱線、爆発したときとそれがはね返ったときのしょうけき波、それに加え放射線まで。こんなに残こくなことをされては人間は生きていけない。こんな大量殺人する原子爆弾は二度と使われてはいけない。このことを後の世の中に伝え続けたい。いけない、そう自分の心に言い聞かせました。こんな悲劇はもう起こしたくはありません。人を殺していい理由なんか一つもありません。これは二度とくりかえしてはいけない歴史の一つだと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

僕は原爆先生の授業をしてリトル・ボーイという
 たった3mしかない火暴弾が一瞬にして幾多の生
 命を死に至しめたいうとても信じ難い事実が分かった。
 何も分からないまま死にゆく人たちの姿を想像するだけで
 憤りを感じた。何も悪事を犯していない善良な市民
 たちを地獄に落とすたまたま落したアメリカに文才し理不尽
 な大量殺人ともとらえられる。ヒロシマの全てを変えてしま
 った原爆には思いっきり批判したくなる。しかし我とはいう
 とハワイ島へ日本が奇襲したことが全ての発端だし
 考える。アメリカが善良な市民たちを死に至らしめた日本に怒り
 を感じているだろう。そこから戦争というおろかな争いが
 始まるのだ。そして日本は敗れ罪に問われた人がいる。
 本当ならアメリカ罪を問われた人がいるはずだ。しかし勝者
 は罪に問われなかった。全て日本が悪いということにな
 った。要するに勝者が全てということだ。

原爆資料館に置かれた醜い人形が実際に原爆が
 もたらした惨劇を目の当たりにした人は「綺麗すぎる」と言った。
 もはや言葉や形にも表せられない原爆の惨劇をいらない
 我らは二度と過去と同じ過ちを繰り返さない努力をするのが務めだと

考える。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回は、下石神井小学校に来て下さりありがとうございました。
ございました。私、先生の話を聞いて、原子爆弾は
とてもおそろしいものだということ分かりました。
そして、その時の人々の苦しみがよく分かりました。
ビデオを見た時私は、外にいた人がい、しゃんで
消えたところを見て、すごい熱線だったんだと思っ
ました。爆弾が落とされた時の表面温度が太陽
よりも熱いという話を聞いてとてもおどろきまし
た。リトルボーイという爆弾の中には1kgのウランという
原子(コバルト)ボーイに比べると大きい)があんなに大きな衝
撃になるとは、思わなかったです。原爆資料館で展示
された全身にやけどをおった人たちの様子が展示されて
いて、池田義三さんが「きれい過ぎる」と言ったのは、私は、も
と実際は、ひどいから、たかから展示されてはものを「きれい
過ぎる」と言ったのではないかと思いました。この授業を
受けて私は、原爆というのは、とてもおそろしいと
人々を苦しめるとてもキケンなものだと改めて感じ
ました。今回は特別授業をして下さり、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生に来ていただいて、今まで以上に原爆はこわい、おそろしいという気持ちをも強く感じました。以前、国語の授業でレンガ造りの産業奨励館がこわれぬほどの強い力が原爆にはあることが分かっていました。しかし、先生の話を聞いて、一瞬のうちに人が消えたり、おそろしいほどだと分かりました。また、爆心地に近ければ近いほど、言葉には表わせないほど人間が無残な姿で亡くなって、また、命を落とさない人も病や、ウジムシで被害を受けたほどということも分かりました。そんな原爆は、ウラン1kgだけしか爆発していなかったが、今の技術では、60kgすべて爆発させることができるので、絶対に戦争になるようなことはしてはいけないと思います。もし、日本で60kgすべて爆発してしまえば、日本という国が消えてしまうと思っただけです。だから、原爆は、おそろしいことが分かりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは原爆先生の授業を受けて原爆のおそろしや原爆を受けた人々の痛みや苦しみを改めて知りました。原爆の投下の前までおそれることなく生きていた人が原爆の投下後に一瞬でまにも知らずに消えてしまったり生きたまま焼かれて人の形をしたよじなごしか表現でまもないよじなごじなごになつてしまったことを聞いて悲惨さがとてもすごく伝まりました。戦争をしていたころはとても残虐なことを人はしていたことを知りました。原爆の力は太陽と同じぐらいの力があることにおじろましました。この原爆先生の話から世界に原爆がなくなることがあればいいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

わたしは、原爆先生の特別授業を受講して、原子爆弾のおそろしさや、人々の苦しみを学ぶことができ、絶対に使ってはいけないものということがよく分かりました。原子爆弾の威力は強力で、人は水分がなくなり炭のようになってしまい、衝撃波でバラバラにくだけてしまうということが実際に現実として起こったということがとてもおそろしいです。このときの原子爆弾よりも何倍もの威力を持ったものを、多くの国が所有しているという話を聞き、また世界のどこかで、ヒロシマやナガサキのような、人間の姿をしていない幽霊人間が出てしまうのではないかととてもこわいのです。人々が傷つき苦しむ原子爆弾をこの世界から消すことは、平和になることとほとんど同じことだと思うので、原子爆弾をなくすことが「必要だ」と思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、原爆のこわさなどは、ある
ていどは分かって いたが「7000℃の
少年」の授業(池田先生)で原爆のこわさ
があらためて実感できました。広島
の原爆は上空600mで爆発し、中心は100万℃、爆
発の周辺は7000℃、ここでこの授業の
タイトル7000℃の少年の意味が分かりまし
た。アメリカは広島以外にも横浜、新潟、
京都などもねらっていたことも知りまし
た。その中で一番よかった広島を5+もある
原子爆弾(リトルボーイ)をエノラ・ゲイと
いう飛行機に乗せて広島に落としたな
どいろいろ分かったが爆発した時の衝
撃波が音速よりも速いという事が一番お
どろきました。今はその時より科学が進ん
でいるので広島
の原爆の何倍もの爆弾
ができていろいろのだと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の授業を通して、原爆のおそろしさを実感しました。原爆による全身ヤけどきを、人間ではないような姿をして苦しむ人々のことを考えると、とても胸が痛くなりました。皮膚が垂れ下がり、その先から液体がしたたり落ちている人、肉がむき出しになっている人、あまりの痛さにもかきうめく人、のことを考えると、とてもつらくなってきて、話を聞くのがとてもつらくなりました。

私は、原爆の熱線は内臓までの水分を奪ってしまい、人間を炭のかたまりにしてしまうことにもとてもおどろきました。また、人間の暗い影だけが残っている写真は私の胸につきささり、おそろしさで胸がいっぱいになりました。人間は消えて、影だけが残るなんて信じられませんでした。

昭和20年8月6日午前8時15分に投下された原子爆弾は60kgのウランのうち、1kgのウランしか燃焼しなかったことを初めて知りました。1kgのウランで、あんなにも被害をもたらしたというのに、60kgのウラン全てがもしも燃焼していたら、日本はどうなっていたのか、想像ができませんでした。

今日の授業を通して、原爆のおそろしさを知り、もう絶対にこのような悲劇を起してはいけなないと、強く心に思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の話を聞いて原子爆弾をおとされた場所の人々はとても苦しんでいたという話やさまざまな話を聞いていて、私は悲しい気持ちになりました。そして私は今まででそういったことは考えていなかったのですが「原子爆弾投下都市の条件があるということをしてとてもおどろきました。その条件とは、①直径5kmを起える、②平野であること、③空襲がなかったという条件です。この話を聞く前は条件など関係なくだったのかと思っていただけどちゃんとした条件があるという正しいことが分かってよかったです。やけどを負った人たちは、ふかごとれたり、全身の人は真赤になっていて、ふつうに歩くとかきの所のやけどをした所は、こすれていたいのので手を前にやっておろおろと歩くと聞いた時にもう聞きたくないくらい悲しくなりました。聞いている人は仲な気持ちになるけど体験した人はもと仲だと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を聞いて原爆を落とすと、すさまじい力で人が炭化してしまうことがわかった。B-29でリトルボーイを落としたテイクツは、もう亡くなっているが人類初の原爆を落とした時の気持ちを知りたくなった。候補になった都市の話では京都にもし原爆が落とされていたら、今、京都に旅行で来る人は少なくなっていたと思う。もしあの時、広島に原爆が落とされていたら、長崎も落とされていたら、日本は戦争を続けていたかもしれない。原爆は戦争を終わりにするためにあったのかもしれない。どちらにしても、原爆を落とす以外に戦争を止めさせる方法はなかったのだろうか。そもそも戦争は人の欲から生まれる物だ。ほくは欲は自分の国内でやるべき物だと思ったり、自分の欲のためにわざわざ戦争を他の国に持ちかけることがまちがっていると思う。一人の欲のためにたくさんの人を巻きこむのはひどいことだと思ったり、そんなことをする人達は、自分のせいでも巻き込まれた人のことを考えるべきだと思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回は、下石神井小学校に来てくださって、
ありがとうございます。ウランや、エノラ・ゲイ
は、全く最初は分からなかつたけれど、
今回の原爆先生の授業で、どれほど
おそろしいかを知りました。エノラゲイの
名前が「千ベツ大佐のお母さんの名前だ」と
は分かつたけれど、でも母の名前を使わなくて
もいいんじゃないかなと思いました。

とくに心に残ったのは、ウランです。

ウランが1kgも爆発しただけで、広島を
破かいできるなら、もし、広島に落ちて、
60kgも全部爆発していたら、広島だけ
じゃすまなかつたかもと思うと、さようふか
すごいおしよせ来ます。リトルホーイ以外に
も、原子爆弾があると思うと、もっと、
こわくなります。その爆弾全部が、表面
温度7000度をいっていたら、多くの人
が死に落ちてると考えるとこわくなりま
す。おそろしいことを教えてくださりありがとう



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業を受講して、思ったこと、考えたことは、義三さんの戦争をしたときの体験の話を知って、広島に原爆が落とされ、人々の体が黒くなってしまう、たりひらがボロボロになってしまうという話をきいて、驚きました。義三さんが被爆した人を助けようと、手をさしのべると、ズルッと皮がむけて、せ、かく助けようとしたのに、手をさしのべたせいで、その痛さで、苦しむ人がいたという話が心に残っています。私も、何度か原爆ドームに行ったことがあります。私は、今、あのような形で、人々に原爆ドーム(広島)がらけた被害の大きさを知らせてもらえればいいと思います。今、原爆ドームは、世界遺産になり、この先、も、日本は平和を築かないといけないと、伝えている建物だと思っています。戦争のおそろしさと被害の大きさを、この先、忘れることなく心に刻みたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原子爆弾について、国語で少し勉強しただけだったので、多くの人の命をうばったとても怖いもの、としか思っていないませんでした。

でも、原爆先生の話を聞くと、全身大火傷を負い、両手を前に出して歩いている人もいることが分かり、想像するだけでゾッとしました。

そんな人もいる中、爆心地からたった150mしかはなれていない電話局の地下トイレにかくれていた人は助かった、という話もあり、とてもおどろきました。地下には熱線や衝撃波がなぜ届かなかったのか疑問に思いましたが、電話局はコンクリートでできていた、ということからコンクリートが衝撃を軽減したのかなと考えました。

原爆先生の特別授業を受講して、とても勉強になったので良かったです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の言葉を聞いて、原爆のおそろしさについてよく分かりました。前に国語の授業で「平和のとりで」を築くという原爆についての説明文をやりました。でも、実際の話を知ると、想像していたものよりもはるかにおそろしく強大なものだと分かりました。爆心地に近づけば近づくほど人が人間の姿ではなくなっていく。助けようと手をさしのべても相手のひらや肉がとれ助けられない。そんなじょうきょうはまったく思いうかがえられません。しかも、これほどの被害ができたのにかけあらず、燃焼したウランは60kgあるうちのたったの1kg。今はこのころに比べ、技術はどんどん進んでいる。なのでこの原爆よりも更にすごい原爆をおこすことができる。むしろ、この原爆よりもすごい原爆がおこることがないといひ、いや、必ずおこってはいらないと思ひました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は表面に記入してください

ほくは原爆先生(池田先生)の話聞いて、広島は原爆は、授業でなら、たよりも、何倍もすごか、た。授業では原爆で人々は川に行き、死んでしまい、ドームがホロホロにな、た。というところでしたか、原爆の話聞いて生きていた人は、手を前に出し、右往左往に歩いて、服は燃えていて、全身が大やけどだ、たのは、すごい、残酷で悲しい事だと改めて知りました。リトルホーイ(原子爆弾)の中のウラン60kgの中の1kgが爆発して広島があんな風にな、たのでウランは恐ろしいと思いました。爆発したときの中は100万℃。表面は7000℃、つまり太陽より1000℃も表面が熱く、その熱風で地面は3000℃になり、家などを溶かしてしまいます。もしこんな物が、また来たら、死者がすごくで、町も大変なことになるので、もう来ないでほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回、六年生全員に原爆について、
または、原爆のおそろしさを教えて下さり
ありがとうございました。

私は、原爆で死亡率が40%、つまり
5人に2人が亡くなっているということに、
おどろきました。

ビデオを見て、一瞬で人が
いなくなり、コンクリートに人の黒い
影が残っているのに原爆の恐ろ
しさを実感しました。

原爆先生のお話を聞き、
池田義三が原爆資料館に
ある、人形を見て、「きれい過ぎる」の
一言だけが、原爆では、もとひどい
ものだと言っているように思いました。

今回の学習で私は、二度と原子爆弾が
投下されてほしくないとあらためて
強く思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

この話を聞き改めて原子爆弾の恐ろしさを感じました。昔の日本には市民に原爆のことが知られていないことも分かりました。もし原爆が広島の上空ではなく地面に直撃していたらと考えると、広島周辺の県が、池田義三さん達もふくめ大勢の死者、上空でも数万単位で死者を出す原爆の被害はとどまるどころを知らなかったと思い聞いていた思わぬ目まいがしえうになりました。そして爆発が体を直撃した人がどうなったかは身が震えいかにしました。炭になり粉ごたになる。こんな物を日本に落としたアメリカに怒りを覚えました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回の原爆先生の授業を受けて原爆は、とてもおそろしいものだと感じました。国語の授業で「平和について考えよう」という授業がありました。その授業でも原爆のおそろしさを実感しました。

広島県では人口が35万人の内、死者が14万人、被爆者が24万人で死亡率が40%という結果にとってもおどろき、とても心が悲しくなりました。池田義三さんのビデオを見てみると、とても原爆の時のことを強く熱くかたまっていたのと同時にその時の悲しみがふきあがってきた姿が良く見えました。この方が亡くなってしまうのはとても悲しいことですが、私にはこの人がみんなにとっての希望に見えました。リトルボーイが落ちたことにより広島の人々のほとんどが亡くなりましたが、その人たちの思いをぬすれずに平和について私は、改めて感じることでまたのどとても良かったと思います。



原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話聞いて原子爆弾の
恐さや原子爆弾で亡くなった
人達や、軍隊の方の気持ち分かった。1発目の
原子爆弾が落ちてきた時に広島
の近く
にいた人は全身やけどをしてしまい歩く
ことさえむずかしい状況で、もしそこに
自分がいたらどんな感情になっただろう
と思います。その爆弾でやけどを
してしまった人達を助けようとした、軍隊の
人達は、すばらしいと思いました。原子
爆弾が爆発した真下にいた人達は
消えてしまったように痛みを感じない
で死んでいってしまった。14万人広島
で亡くなった内2万人は、すぐに亡くなっ
てしまった。広島人口は、35万人、死者数
は40%だそうです。それを聞いて、ぼくは
とても悲しい気持ちになりました。ぼくは、
これから原子爆弾で亡くなってしまう人
の思いを考え生きていきたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回の授業を受けて、原爆の被害にびっくりしました。父さんの話を聞いていると、爆風、熱線にたえこも、他の人のひどい姿と見たと聞いただけでゾッとしました。また実話の話しで、6日目の時死体を燃やす時のことを思っただけで、原爆のおろかさ、おなさがわいてきました。今日お話の他に教えてくれたことで、原子爆弾投下都市の条件の話で、今までに一度も空襲がなかった所をえらんだ理由がどうしても分かりませんでした。結果をみて爆弾がどれほどなのかを知るためと聞いてなるほどと思いました。候補になった都市の話で、広島、小倉、長崎、横浜、新潟、京都、がありなぜ京都をねらわないのかと思いましたが、説明で文化財などがあると教えてもらい、なぜが分かりました。人が消えた理由を説明してもらい、おどろきました。ある人がいびきの影にくれて見ていたら、親子が熱線が当たり炭のかたまりになって、爆風で消えたと聞いてにげる時間もないんだ、と思いました。この授業で、原爆を投下してはいけないことと、原子爆弾の意味が分かりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

リトルボーイを積んだB29爆撃機エノラ・ゲイは、
テニアン島から日本の広島に向かったというのを初めて
知りました。エノラ・ゲイという名前はチャット大佐の
母の名前だということも初めて知りました。
原爆を落とす候補になった都市には横浜や新潟、
京都も入っていたと聞きおどろきました。京都は四方を
山に囲まれた盆地なので、効果がとても分かりやすい
と強くおされていましたが、重要な文化財がたくさん
あるので、候補からはずしたというのにもおどろ
きました。リトルボーイは昭和20年8月6日午前
8時15分に広島の上空9632mに投下され、ほう
ぶっせんをえかきながら高度を急激に下げ、上空
600mで爆発したと知りました。強烈な熱線
と共に、衝撃波、放射線が人々をおそい、2万人の
命を一瞬の内にうばったと聞き、心が痛みました。
更に広島市の人口の70%が被爆し、40%が死亡した
ということは、5人に2人が死亡したということを知
りました。更に、現在も原爆病で苦しめられている人も
いると聞き、平和を心から願いたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

池田先生の話を聞いて、すごく小さいゴルフボールぐらいのものが広島全体をはかいたという話があったので、私はとてもおどろきそこにいた人々はとてもさわかったと思った。5人に2人は原爆で死亡したと先生が言ったときは、私は原爆はとても危険で、怖いものだと思った。広島に投下された「リトルボーイ」は5トンもあり、実際の大きさなどが分かり、広島にリトルボーイがおちたときにはとても大きない力があることを映そうで見分かりました。池田義三さんはたくさんの人々を助けて、17才でこの原子爆弾が投下された広島に向かったのはとてもすごいし、もどってきたことにもとてもびっくりしました。池田義三さんはとても大きな経験をしたんだなと思った。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

自分は、原子爆弾について、考え方が変わりました。池田義三さんが17才のころに陸軍に入隊し、一年ほど経過した時に、アメリカ軍が、リトルボーイという名の原子火暴弾をつんだ、エノラ・ゲイという飛行機が広島に来て、エノラ・ゲイに乗っていた。チベット大佐のお母さんの名前がエノラ・ゲイだと、いうことを原爆先生のお話で知りました。原子火暴弾を落とす候補になったのが、広島、小倉、長崎、横浜、新潟、京都だった。京都に原子爆弾を落とすことを、強くおされましたが、日本の京都には、大切な財産があるから、落とされませんでした。たが、それは、広島も同じで、大切な命がたたくさん亡くなってしまうようなことがもうないようにいのります。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、原爆先生の特別授業を受講して
広島に原子爆弾が落とされた時のことを
知りました。池田義三さんはそのとき
とても大変な思いをしたことをビデオを見て
分かりました。原爆資料館に展示された
ものを見て「きれいすぎる」と言い私はおどろ
きました。皮ふがはかみ全身にやけどを
おった人はとても残酷な光景の展示た
たのに 実際はこの展示以上の残酷
さなのだと知って心が痛みました。
広島市の人口の40%はなくなってしまい、
2万人は一しゅんにしてなくなったこと
を知り原爆のおそろしさを知りました。
そして不気味な色をした雲が出てきてい
て戦争が起きて原子爆弾が落とされた
のでもうそのようなことが起らないよ
うに心から願います。そして世界中の
「平和」を心から願おうと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゆこう}別授業を受講して

表

ぼくはこの授業を受けて、日々生きていられることへの感謝を忘れてはいけないことを学びました。このことをぼくに考えさせたのは、候補になった都市に横浜が上がっていたことでした。広島の人々は不幸ながら原爆を落とされ14万人の人がお亡くなりになりましたが、もし、横浜だったらさらに多くの方が亡くなったと思います。日本は憲法第9条において、平和主義をかかげていますですが、ぼく達の住む東京だって、安全だとはいえません。過去に東京のとなりの県が候補に上がったわけですから、そんな中で、ぼく達は日々こうして生きることができています。しかし、今もなお、原爆を持った国があると聞いて、罪のない人を苦しめるのはやめた方がいいと思います。こんな当たり前のことをいっても何にもなりません。世界が一つになれば、何とでもなるので、武力をなくすには、世界中の協力が必要だと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

池田先生へ

7000人の少年という話を聞いてほくは原爆
とはとてもおそろしい物ということをご存じで
思いました。エノラ・ゲイにリトルボーイ(原爆)を
つみこんで広島に飛んでいたエノラ・ゲイ
は昭和20年8月6日午前8時15分ヒロシ
マに落とされ上空600mで火暴発し約14人
にして14万人の人が死んでしまったり、体全体
にやけどをおって、さあ、ただけで体の皮膚
がズルズルとはがれてしまったりして想像が
たけでとても悲惨で気持ちが悪くなって
聞いていられないくらいだったけれど、しか
りと聞いて戦争のおそろしさをして、自分も
単独いこともしないようになりたいと思いま
す。あと池田先生のお父さんがそのときの
話を聞いて中なりました。たまたま左
ごとがよくおかり、すごく大変な場所にお
いたんだなと思います。今回授業をしてくれ
てありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

下石神井小学校に来てくださり、
ありがとうございました。今回の授業
で原子爆弾が太陽よりも表面温度
が熱くどれだけ恐ろしいものか知る
ことができました。また、原子爆弾が
爆破したとき、多くの人々が全身に
やけどを負っている姿がとて心に残っています。
原子爆弾の爆破に使用するウラン
という燃料はゴルフボールの大きさ
で多くの人の命をうばってしまうほ
どの威力があることにおどろき
ました。授業のときに衝撃波の威力
を知らされる映像を見ました。その
威力はとてつもなく強く、人間が
すみのようになり影だけ残してむなる
ほどでした。そのため、空爆は人の
心に大きな傷を負わせるので、
絶対にあてはいけないものだ
と思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、原爆先生の話をきいて、原爆の被害によりとても多くの人々が苦しめられたことに胸が痛めつけられるような悲しみになりました。爆発による強れつな熱線と衝撃波により、体中の水分が一瞬のうちに蒸発し、黒いすみのようになりました。また人や、体中に大やけどをおって、目助けを求めてくる人、また、今もなお原子爆弾の放射線による病気に苦しめられている人がいるという話を聞き、アメリカの落とした原子爆弾がそんなにも大きな大きな被害をもたらしたことにおどろき、そして悲しくなりました。アメリカが落としたリトル・ボーイは中心が100万℃、表面が7000℃あり、それは太陽よりも熱く、それが上空600mにまで来たことにもとてもおどろきました。原爆は、人々の心にも体にも大きな深い深い傷をおわせ、それは一生残るものであるのになくしていきたいと思いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回の授業では教科書にない原子火暴弓弾のおそろしさを思い知りました。

原火暴には3つの被害があり、一つは熱系泉です。

火暴弓弾は上空600mで火暴石破し、その表面温度は7000℃で太陽の表面温度よりも1000℃と高く中心の温度は100万℃まで上がったという。

この原子火暴弓弾を落としたのはエノラ・ゲイという戦闘機

この戦闘機の名は乗車者のナット大佐の母の名前だ。

この戦闘機に積まれたウランは60kg積まれていて、この内の1kgが広島で火暴発した。

たか1kgのウランでも広島を崩壊させるほどの威力だ。ここでもし60kgも火暴発したら日本はしおびでたかもしれないと思うと日本はものすごく運がいいなと思いました。

それでも広島で火暴発し、その被害は広島の人をうめまあるる8万人もの方が被害を受けその内の14万人が死んだ。

その悲惨な光景は自分が思っている以上にすごいものだと思うけど、自分の想像で止めたいと思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/8

今回、原爆先生の特別授業を受講して思ったことは、2つあります。1つ目は原子爆弾による被害です。証言によると「コンクリートの階段に座っていた人が一瞬で消えた」といいます。人が座っていたところに黒いしみかできている写真を見たとき思わず目をそむけてしまいました。原子爆弾により人の中にある水分が一気に蒸発し、残った体がばらばらになるということにとてもおどろきました。また放射線によって原爆病になった人たちがとてもかわいそうだと思いました。2つ目は、義三さんが原子爆弾によって亡くなった人たちを運び、焼却した時のことです。義三さんをリーダーとする仲間たちがやけどを全身に負った人たちをトラックの荷台に乗せるときに手の皮がとれてしまったことがとても痛ましか、たと思いました。また、亡くなった人をおんぶするときにお臭い悪臭に慣れてしまったことがとてもつらく悲しか、たと思いました。このような人々の思いを忘れずに後世に伝えていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは去年転校する前の学校でも全く
同じ授業をしました。だから授業の内容は
だいたいわかっていました。しかしそれで
痛々しいおもいは変わらず、いやそれより
もっと痛々しいおもいになりました。

一番おどろいたこと。それは原子爆弾
の威力です。爆発した直後の爆弾の表面
温度は太陽の表面 温度より1000倍も高くそれ
がスガイツリーの高さまで来ると考えると体中に
恐怖感が襲います。それに無傷でいられた
義三さんや、爆心地から150mしかはなれて
いないまじグリムでできている建物の地下のミレ
ンにて助かった人は本当に奇跡だとおもいました。
義三さんたちはひどい灰色の中命令に、にげず
行っただけです。すごい勇気がある人だと思いました。
もう一つおどろいたことは広島市の人口の
5人に2人が原爆によって亡くなったというこ
とです。それと比べるとして亡くなった人は
2万人もいることです。このようにすることになるので戦争



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の話を聞いて、被爆者はとてもつかい
思いをされていたんだな、ということを考えました。
池田義三さんが被爆者を車に上げようと、うで
をつかむと、うでの皮がとれてそのまま転げ落ち、
うでの肉が見えて呆然とした、という話や、手や
顔がただれ、うでをななめ前に出して歩いていた
被爆者など、とても見るに絶えなり光景を見て逃
げなかつた義三さんが勇気があり、すごい
なあと思いました。

原爆の衝撃波は音速よりも速く、熱(温度)
は太陽よりも熱いということを知り、とても
い力の高い原子爆だんというものを受けた
被爆者がとても可愛いそうに思えま
した。

原爆先生のお話を聞き、原爆の恐ろしさが
身に染みて分かりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は、池田先生の「7000°Cの少年」のお話を聞いて、原子爆弾の恐ろしさ、その原子爆弾による多くの被害者、そして原子爆弾はこれから絶対に使ってはいけない物だということ事が分かりました。私は池田先生が来る前に国語で「平和のとりでを築く」という授業をやっていました。その授業でも広島
の原爆について学びましたが、池田先生の授業はより生々しく、リアルで原爆の被害にあった人達の痛々しさが十分すぎる程分かりました。祖母は昔、看護士だったそうなのですが、焼身死が一番苦しい死に方だと言っていたのを思い出しました。人は火だけでは中々死なず、長い間苦しみを続けるのだと言っていました。火事で全身やけどを負った看者は、のどまで焼けていて、上手く声が出ないのか口をパクパクさせていたと話してくれました。私は池田先生のお話と祖母の話がつながった気がしました。私は今回の授業をしっかりと胸におさめて、大人になっても忘れないようにしたい。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今まで「原爆」と聞いても「怖いもの」
だと言いながらよく分かっていなか
た。でも、今日にな。てからは、思いを
かえるようにした。原爆先生のおか
げだ。原爆先生の授業では生々
しく原爆の様子が分かる。その
ことを聞き、原爆は本当に「怖いも
の」であり、本当にやっではないけ
ないものだと思った。

なので、日本は戦争をやめた
のだと思った。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、今回の授業で、原爆は建物をこわしただけでなく、人々の命までも奪ったと知りました。原子爆弾で、やけどをおった人々は、皮がただれてしまったり、肉がまる出しになったり、木々が折れたにも関わらず、助けを求め歩き続けていたというお話で、人々の痛み、苦しさが痛いほどに伝わってきました。また、建物の中にいた人は、熱線と衝撃波で、一瞬にしてすみや白骨へと変わったと知り、なにも悪くない人々が、次々ときせいになったので、ひどいと思う、それが二度も起こったということ、大勢の人がきせいになったということ、だから、もう原爆は起こってはいけないものだと思います。そして私がおどろいたことは、原子爆弾のい力です。なぜなら、原子爆弾はとても大きい訳ではないのに、建物が壊れるほどの力を持っているからです。これらのことから、原爆の恐しさを実感しました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆の爆発時の表面温度は7000℃とあり、大きさはさかすかといふ
この太陽がわたしの同じ大きさとして分るので、怖ろしい。

そして30-70の空間が広がった。なぜ、の爆発者は、歳の若くに、なつてくるかというこで、

この空間は、爆発時の温度に、その半分が、空間が広がった、約か30-70の空間。

この原爆が、もたらした、下死率40%という数字の大きさを

下死率、家屋の壊れた、ことを知ると、なぐさ

アメリカー、原子爆弾を落とされたのか。

日本は、思ってたも、同然なのに、三日後には

日本も、このふたつに、という思ひで、いっしょに、な

りました。そして、この原爆が、また、たまたま、の恐ろしさか

復世に、か、世界に、平和が、おとすことを、強く願う。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は先生の特別授業を受ける前に、『平和について考える』という授業をやった時はあまりどういう物なのかわからずに単元が終わってしまったので今回の授業によってどれくらいひどかったのかがよくわかりました。

それに池田義三さんが久しぶりに広島に来て原爆についての資料館に行くと被爆して生きていた人達の人形を見て「きれいすぎる」と義三さんが言ったのを聞いて私はこれでもすごいと思うのに本当はどんな感じなのかと思いました。想像を試みようとしましたが、どうしてもこの人形以上の想像が出来ませんでした。私はこれから戦争がどう言うものなのかを知り、平和につながる事をしたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/7

今日の授業で学んだことは、原爆の候補になった都市、衝撃波と熱線、放射線と、その被害を学びました。始めて知ったことは、たくさんありますが、その中でもおどろいたことは、熱線で3000度もあり、体内の水分が蒸発して、音速よりも速い衝撃波で、なごなになることがとてもおどろきました。被害はとてもひどく、死亡率は40パーセントという、とても死亡率が高く、簡単に大勢の人を殺すものがあると悲しく感じます。簡単な気持ちで相手に暴力をふるうのと同じで、戦争をやるのは、国民の人々も考えてやってほしいです。日本は簡単に殺さず、じゅうなどを持たない豊かな国なのでこの平和をずっとたもつために一人一人が考えていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

僕は、国語の授業で「平和のとりでを築く」話しを
学びました。その時に、広島市でおきた、「原爆ドーム」
を習いました。ですが、あまり詳しくやりませんでした。
ただ、原爆先生の授業では、「原子爆
弾」の怖さを知りました。「熱線」「衝撃波」「放
射線」この三つがどれほど、危ないかを深く知りま
した。今日の授業で、特に、驚いた事は、アメリカ軍の飛
行機から落された原爆「リトルボーイ」が地上から約、
600mの所で爆発した爆心地の表面温度は、
7000℃もあり、太陽の表面温度より、熱いのが、
600mしかない所であつたら、どれだけ、熱いかが、
分かりました。地上では、3000℃もあり、鉄も
溶かしてしまうほどあつたので、人間も、すみにな
ってしまうことをしり、原子爆弾をつか
うのは、この先、何十年、何百年、何万年
にどうも、こういうことかないように、「平
和」がつついてほしいと、僕は、
思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、今日の原爆先生から広島に原子爆弾が投下された時の状況の話を聞いて話の一つ一つがとても胸にしみて考えるだけで、とてもつらいです。とくに、手を差し出して被爆者たちをトラックの中に入れてあげようとしても皮膚がとれて引き上げることができないという所です。せ、かく生きていられて助けられそうだったのに、高温によって見捨てるを得ない人がいるというのが、とても残酷で、聞いているのがつらくなるような感じてした。また、エノラ・ゲイに積んだウランは60kgもあったのに、1kgしか爆発しなかったことがとてもびっくりしました。なのに、たった1kgが、これまで大きく名を残すものになったのか、やはり戦争というものは一番恐ろしいものということが改めて分かりました。原爆は日本人誰もか、知っておき状況をあとの世代にも教えていくことも大切ということも原爆先生の話を聞いて学びました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

11/7

今日、原爆先生のお話を聞いて、原爆のこわさを学ぶことができました。原爆の被害は私が思っていた以上に残酷で、想像しようと思っても、することができないほど、私にとったら、ありえないような話でした。もし、広島ではない場所に原爆が落とされていたなら、今生きている人たちが、生まれてなかったり、実際の原爆で亡くなってしまう人たちが、生きていたかもしれない・・・と考えると、命ってこわいなと、思いました。それと共に、今ある命は、とても大切なものだ、ということも感じました。原子爆弾のことを知って、一番心に残ったことは、一瞬にして人間が灰になって消えてしまうことです。全身が焼けこげて、肉がはがれてしまうことは、想像はできないけれども、実際にそのような人たちがいたと聞いて、とてもおどろきました。

私は原爆のことを学習して、このようなことが、二度と起こってはいけなと思いました。そのために、どんなことがあっても、命を大切にしなければならぬと



名前は裏面に記入してください

じゅこ
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、戦争の事をあまり分かっていませんでした。
国語の授業で「平和のとりてを築く」というのを学習しました。
この教材には「原爆ドームが世界遺産になるまでの事が書いて
あり、原子爆弾についても書いてありました。私は、「原子爆弾、怖
いな」としか思った事がなく、今日の特別授業を受講して
たった1発の爆弾で「広島」という一つの都市を破壊して
しまったのだと話して頂いて私はその場にいなかったから分
からないけれどとても危険なものだと思いました。1度目の原
子爆弾におそわれた広島市の人口 35万人のうち、被爆者24万人、
死者14万人と死亡率が40%、5人に2人の方が亡くなったと知りても
悲しく怖い事だと思いました。それに、原子爆弾投下の条件と天候が良か
たというだけで?と思いました。そして原子爆弾のいかにとてもおどろ
くしていました。その中でも私は衝撃波におどろきました。音速350m
よりも速いと知り生きていた人がすごいと思いました。原爆先生の
お父さんが体験した戦争は、どれほど怖いものか分かったと思
います。全然分かっているうちには入らないと思うけどこれから私
達が非武装中立宣言などの意見が上がっているけれど大人に
なったら政治に参加し、戦争はやめなくてはならないとう
たえられるものならしたいと思いました。ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日の特別授業、「原爆」の話を聞いて、ぼくは、以前に授業をした、「平和のとりにてを築く」という学習をした。今回は、平和のとりにてを築くとはちがいで、実際に体験した、人の本を元にした授業ということで、生々しい事や、その時そこで、何かあったかなどが、克明に記されていて、その時の状況がよく分かった。また、平和のとりにてを築くでは分からなかった、なぜ、原爆を広島におとしたのか分かった。それは、平野であり、直径5kmを起える都市である事など、条件がそろって、ついに原爆をおとされた事が分かった。この授業をして、ぼくは、この事を、次につなげる事が大切だと思えた。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回の授業で、改めて戦争はこわいものだと実感しました。戦争で兵隊に助けを求めているのに助けることができないで通り過ぎていくのは、本人もとてもつらい思いをしたのだと思います。原爆によって、大勢の人が亡くなっていったという事実は、いつまでも、後世に伝えていくべきだと思いました。原爆で、ウランを用意していたうち、60分の1しか使わなかったのに、何人もの命をうばったのは、おそろしい事だと思いました。実際に戦争を体験していなければ、戦争のおそろしさは表すことができないけど、いつまでも、戦争のことは心にとめておきたいです。大勢の人の尊をうばった原爆は、もう二度と起こってはいけないうし、起こしてもいけないと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日の原爆先生の授業を聞いて心に残ったことは、戦争とは、とてもむごたらしいもので、悲しみな物だということです。原子火暴弾が投下された後、空気がぼうちやうし、衝撃波が発生して、さらに熱線により、たくさんの方が死んでしまい、運がよく死ななかつた人と、後に、放射線の被ばくにより、死んでしまう方がたくさんいました。第二班の班長の池田義三さんは命令で死んだ人の尸体を運んで燃やせよと言われてます。尸体を運ぶときに人のひらがめくれたり、又、黒い汗がとてとして、とても、目をそむけたいような状態だったといいます。戦争は恐ろしいもので、全然かよくもないです。自分は戦争とかけたくなくて、やりたくなないと思いました。



原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

戦争というのは7000°以上の大熱戦ということもわかって、アメリカのばくだんの、リトルボーイもとてもおそろしかったです。今から約70年前の広島にももしもいたら、大戦争がおきて、死んでしまうのかもしれないでした。でも日本は今、戦争をしてはいけない国でよかったです。今も戦争をしている国もあってこわいです。また、ぼくがこたいた、青森の三沢から飛行きにくたとき、三沢はアメリカ軍のきちでした。日本にはアメリカ軍のきちがいっぱいあることもしりました。

。



原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は今回 原爆で学んだことは、死者が14万人も出てすごくおそろしいことだと分かりました。物に私がおどろいたことは、死亡率が40%とというおそろしいほど多くとてもびっくりしました。5人に2人は死亡している割合でおどろきがとまりません。あともう一つおどろいたことがあります。

原子爆弾が投下される時、衝撃波が音が聞こえないほど速くてその後おそろしいほどの熱線がすぐひろがります。その温度は 10000°C で太陽よりも 30000°C あつくて、とてもおそろしいと思いました。今回学んだ事は、将来二度とやっちはいけないと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくが今日の話を聞いて心に残った事は、原子爆弾を真上からうけてトラックがどうちやくするまでまっていた9人組がドラム缶の影にすわっていた時に広島市にばくだんが落ちて、トラックもたまたま影にいて二人の運転手と9人組が無事だったのはとてもすごい奇跡だと思いました。そして9人がトラックに乗り、100mくらいの所でふつうの人が歩いてきたが、300mくらいの所まで行たら焼けて皮うがま、黒になっている人とかかいてとてもこわいと思いました。そして広島市の人口35万人のうち40%死亡しているのがとてもこわいです。そして、死亡している人にうじ虫がいるのもいやだと思いました。もし原子爆弾が落ちて来た時は今日習った事を生かして、自分の命を自分で守るようにしたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、この授業を受けて、私は、あらためて原子爆弾のおそろしさを知りました。私の母は、小倉で育ったので今日の授業でもしも、小倉がおそろわれていたら、私の母も、私自身も生きてはいなかったと思い、恐怖を感じました。また、3000℃という高熱で私の家族が苦しんでいたかもしれないと思うと、とても怖いです。今日の授業で、もしも私が、その時、池田義三さんのように、爆心地に行ったとしたら、私は、灰色の世界におどろき、同時に悲くなると思います。一瞬にして死んだ人は、なぜ死んだのかをわからずに死に、苦しみなから死んだ人を私は見たことなどあるわけがありません。しかし、なぜ、命を落とすと分かっているのに、爆弾を投下してしまうのか、それが悲しいです。私は、原子爆弾があること、そのことが、現在に必要なことではないことであり、また、一人一人の命を大切にしなければならぬと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日の授業で私は、原爆の恐しさや、怖さを改めて知りました。昭和20年8月6日に広島へ一発目の原子爆弾が投下されて、しかも一瞬で人々の命を奪ってしまふ事がとても怖いと思ひ、また、爆弾の中のウランという物質が、60kgも入っていたのに、たった1kgしか燃焼せず、それなのに、広島を破壊してしまふことで、ウランがもし60kgすべて燃焼していたら、どうなっていたのかと思ひました。また、太陽よりも熱い爆弾で多くの人々が亡くなったことが言葉で表現できないほど、つらく、悲しいことである事が分かったけれど、これよりも恐ろしい爆弾を開発していると言っていたけれど、絶対に、もうやらない事だと思ひました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日の原爆の授業で分かったこと
 どれだけ原爆の規模がおおきいか
 分かりました。アメリカは原子爆弾投下都
 市の条件が3つもあるということを知り
 ほとんど都市が6つもありません。始め京都
 が一番ひどいといわれたが、ふりみで寺など
 があつた。最終的には原子爆弾は投下
 された。広島に投下された原爆は
 「トルボム」といって、エラゲイという飛行機
 から9632mからおとされ約6kmにもひ
 らがりました。原爆は直径200m 中心100万
 度あり17000℃ 地上でも3000℃もあるとい
 うことが分かりました。原爆には3つあることか
 熱線、放射線、放射線といふ3つとい
 うことを学んだ。ことは今日の原爆先生の
 話で聞いて原子爆弾のこおきあつて
 て川に入るとおとす光してしまつた
 車と見たおとす光して原爆のこおきと
 知りました



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日、原爆のことを聞いてはじめて知ったことがありました。今、一番印象に残っているのは、一番強くおされていたのは、京都市だったということですね。一目目に、落とされたのは、広島だったから、一番最所に落とす候補は広島だと思っていたら、一番、強くおされていた(候補)は京都だとはじめて知った。でも、なぜ京都には、おとされたかったのか疑問に思った。理由としては、「京都にはたくさんの文化財があるから」ということだった。はじめて知ることができてよかった。広島と長崎に、落とされた、原子爆弾は、全長3.1m、重さ5tもあったのも驚いた。

これから、戦争が一生ない平和な国にするために、身近な争い事をなくしたい。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日の授業で原爆のことは
 ついよくしりました
 池田さんは17歳で軍隊に入りまし
 てリーダーになっていろいろの任務を受け
 て生きてくるといふのかとてもすごいのと思いま
 すその中には見つけて見つけて無罪の人見つけ
 てしゅのもありすごいのとおもいました感動しま
 した。5つめはくわ"人も①広島②小倉③長
 崎におとそうとしちく(横浜・新潟・京都)
 におとそうとしち。でもなんでも人に保有
 されてくるのか。
 リトルボーイを飛ばす高さは9632m・6kmの
 の地点で飛ばす飛ばし方がすくなく
 下からなるといけなはく方からおちを
 りす心は黒いすみになつたとしつた
 ともかゆいさうなつた。
 地下のトイレにいた人はまわりまわりセー
 フなつたしつた。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

名前は裏面に記入してください

私は、国語の授業で『平和のとりにをみずく』
という勉強をしました。広島下の原子爆弾
についての授業でしたが、今回の特別
授業では、教科書で読んだ内容より
とても痛々ような感じがします。特に、トラッ
クに乗っている時「兵隊さんたすけて」や
「痛い、痛い」とひびいた人たちが
声をかけてきた、という所で
とてもぞっとしました。今、日本は戦争を
していないからこそいいけど、
今でも戦争をしている国はたくさん
あるし兵として子供たちもいます。
戦争は、絶対に体験したくない
し、おこしてはいけないことだ
と思います。

だから、今からでも少しづつ戦争を
やめていけるように努力していければいい
かなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私たちは、国語の授業で『平和のとりでを築く』
という勉強をしました。これも広島のこと
が書いてありました。

今日、原爆先生から特別授業を受講して
最初に「7000人の少年」というのは、どうい
う事なのか思いながら池田さんの父、池田義三さんが
実際に戦争で体験したことを池田しんとくさんが
教えてもらいました。戦争では、候補になっている
都市が私はずと、広島、長崎ぐらしかわから
なかつたけど、ほかにも、小倉、横浜、新潟、京都
がある。私はなぜそこまでにして、世界は戦争を
しているのだらうと思いました。

今日の特別授業を受けて心にのこったことは、
1発目昭和20年8月6日午前8時15分広島で爆弾
が投下され、2発目は昭和20年8月9日午前11時2分
長崎で投下され、義三さんはどんな思いで戦争の中
人々を助けていったのか思うともう考えられないほどで
いたという事が分かりました。私はこれからもし戦争が
日本であつたら人々を助けていきたいと思っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日の特別授業を聞いて、私は
平和のとりにて”と言う授業をしたとき
疑問がありました。一つ目はなぜ
広島をねらったのかです。原爆先生の
話を聞いて、候補になった都市は、
5つあって特にねらわれたのは、京都だ
ったことで、でも京都は寺や神社が
あって歴史になるものがいくつも置いて
あるから、だから広島をねらったことがわか
りました。投下された原爆は「リトルボーイ」
衝撃波の速さは毎秒500mとっても速い
んだ”な”と思いました。それで、14万人
も亡くなってしまったんだ”な”とも思いました。
死ぬ前 熱風で”ヤケ”し体の中の水分が
なくなり炭になってしまうことはとてもざん
こくです。皮膚がはがれ骨が見えてし
まうのもすごいざんこくです。
もうこんなことをおきないでほしいと
思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日の原爆先生(池田真徳さん)の授業で分かったことは、たくさんあります。1つ目は、原爆の候補になった都市が広島や、長崎のほかにも、小倉、横浜、新潟、京都というようにたくさんあったことです。2つ目は、広島に投下された原爆は「リトルボーイ」といってそして、その「リトルボーイ」を日本語に本訳すると、少年ということです。あと、そのリトルボーイには、後ろの方に、つばさのような部分があり、その部分が回ったことにより、6kmもとぶことができたということと、リトルボーイの中には1kgほどの「ウラン」が入っていて、長崎に投下された原爆には、プルトニウムというのが入っていることです。そして、そのリトルボーイは7000℃で太陽よりもあついということにもおどろきました。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

授業を受けて正直、気持ち悪くなりました。
見るだけでも、「いやだ」と思うのに、死体
を背あたりさわたり、本当にその時代に
生まれてこなくてよかった。と思いました。
たけど今の爆弾はそれより強く、しかも
どの国ももっているを知ってぞ、としました。
いつ、あの時代のようになるか分からないの
です。国と国は仲良くしないといけない
なと思いました。地球は1つしかない
ため、分け合、ていかないとや、ていけな
いよな、とも思、い、心配です。たていつ自
分の国が、ちかう国になるかも分からないし、
いつ、国とけんがするかも分かりません。
そんなときに備えて日本も原子爆弾のよう
な核兵器が、どの人をおかえてしまう、そんな物
をもっているのではないかと、そう思、てしま
います。本当の幸せがくるのはいつになるの
か、またやそれはこないのが、広島のような
ことが、起こかなければそれでいいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日の話聞いて本当にいろいろな事を考えました。まず、最初の話聞いて、「肉がはかれる。」や「血よりも赤い肉」などの表現が本当にリアルで鳥はたが立ちました。くるたように泣きさけふんや元安川が死体でうまっていたなどをきいてこわすきてうごけなくなりました。全身やけどし、はたがただれた人々がたすけを求めて「兵隊さんたすけて…」と言っているのにたすけられないのが目の前であまっていたが本当にたちつくすと思います。池田さんのお父さんが資料館に行った時の「きれいすぎる…」という言葉、展示品を見ても何も感じないというのは、その時に生まれていない私たちにはない感情だと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11/7

今日の授業は「7000℃の少年」と言う池田眞徳^{先生}の特別授業でした。池田先生の父、池田義三が原爆のことを目で見ました。

ぼくは中国で「原爆」と言うことはありますが、聞いた瞬間にはおどろきでした。でもそんなにくわしくはしらべてありません。今日はそのことの頭からしっぽまで全部わかりました。

一番印象にのこりましたのはこの被爆者の死亡人数です。全広島市の人口は35万人しかないので、被爆死亡人数はなんと14万人です。被爆者もなんと24万人もまりました。全体の死亡率はなんと40%です。このことを聞いたとき、ぼくもみんなみたくいにおおどろきでした。

原爆先生のお話を聞いて、いっは「いいことをしり、この授業はおもしろかったです。」

ぼくも、もっと、もっと、このことを知りたいです。



原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、今日の授業で広島^の原爆のおそろしさが改めて分かりました。今日の授業の前も原爆が広島や長崎に落とされて大きな被害をもたらしたことは知っていたけどここまでひどいことは今日の授業で初めて知りました。とちゅうの話の中で耳をふさぎたくなるくらいひどいと思う所もありました。想像するだけで鳥肌が立ってくるようでした。自分がもしそのとき兵隊だ、たらき、と焼けた体で歩いてくる人々のことを見てられないし死人だ人を川からおんぶして焼くなんてせ、たいできないと思いました。広島^の爆心地に近か、た人はもうにけ場がないし何千度の高温の風がふいてきたら、い、しゅんで焼きつくされてしまうと思いました。ぼくは今年広島に行、たけど原爆のあとなんてもうな、うに見え、ました。もう二度とないといいと思、います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は今日の原爆先生の授業で心に残った事は、原子爆弾で亡くなった方が14万人の方々という、多くの方が命を落とされて、残念という言葉すら言えませんでした。落とされた原爆はリトルボイという名前です。約3.12mもあるそうです。それに五七あるのがびっくりしました。1度ネ甫になった都市は、①広島、②小倉、③長崎、横浜、新潟、京都。京都が一番確率が高かったそうです。でも、日本の大事な物があるから、やめたそうです。日本に、原爆を落とすひつようは、あったのかと、考えます。池田義三さんは、多くの方の命を救いたいと、その気持がとってもいいと思います。私が言える事がないけれど、もし、外国が日本の広島を、すかたを見て、私には、言えないけれど、多くの方が亡くなったとわかるほい下す



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

10/7

ぼくは今日の特^別授業をうけて、原爆のおそろしさを体験者の話からかなり学びました。原爆のえいきょうでできたむごたらしいありさまを実際に体験した池田さんが語っていたことをきいて、ぼくはたくさんの方がざんこくな死にかたをしていたというのがとてもこおりました。それに、池田さんはビデオでしゃべっているとところのとちゅうで苦しそうにしていたのをみて、思い出あのもつらいくらいむごたらしくことがよくわかりました。あと、池田さんが、てんじされた原爆のひがいの像を見て、こんなもんじゃないくらいむごたらしく言っていたところから、体験者にしか想像できないくらいむごたらしくことがよくわかりました。それに、リトルボーイという小さなはくだんでさえあんなひがいをだしてしまふのだから、原爆はおそろしいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/7

私が今日の授業で心に残ったことは、広島県、広島市に落ちた原子爆弾は、広島市の人口、35万人の人たちの中で死者数14万人被爆者数24万人という広島市や広島以外のたくさんの人たちがこの原子爆弾投下で犠牲になったことを知ってその話が一番、心に残りました。私はこの時の死亡率を見てびっくりしました。死亡率が40%というのは、半分に近いことで、被害にあつたことのない私は、あまり、40%という重さは、分かりません。けれど、死者数でその原子爆弾のこわさを知りました。

もう一つ心に残ったことは、原子爆弾の威力です。このこわい原子爆弾は「熱線」「衝撃波」「放射線」という3つの威力をもっていて、この3つが広島市をおそつたと思うと私もこわくなります。今日は、おそろしい原爆のことをくわしく教えてくれてありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日は、特別授業を原爆先生に行なってもらいました。今回の授業のテーマは、「7000℃の少年でした。この授業を受けて勉強になったことは、まず原子爆弾を投下する都市の条件です。この条件とは①直径を5kmを超える都市であること②平野でいたわたりひろること③空しゅうが今まででなかった都市など条件がありました。原爆のおそろしさは、熱線、衝撃波、放射線など、もう人間の姿ではないくらいかたくなすかたになてしおこと戦争は、いつの時代もいひなことがあつた



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくはそんな強い爆発だとは思わなかった。暑くて全身にやけどで、ひらがなで下がりひどくなっていたのかよくわかりました。600mもはなれなくて、太陽の周りは6000℃、原子爆弾「リトルボーイ」の周りは7000℃と太陽の周りより熱いのでびっくりしました。「リトルボーイ」の衝撃波の速さは毎秒500mで音速は350mです。毎秒500mのほうが速いのでまわりのものがおそいのできまぐら前に飛ばされるのでまわりのものもありません。あと広島島の人口は35万人で死者数は14万人で死亡率40%とゆう高いところなので死んだ人が多いです。

このことからこれを書いた人はつらかったんだなということがわかりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/7

今日の授業で私は、原爆先生のお父さんが、実体験した話が深く心に刻まれました。ドラムの缶のおかげで、軽傷ですんだお父さんは、気が進まない命令でも、一生懸命に、しっかりとやる事ができてすごいなと思いました。そして、マリアナ諸島のテニアン島から落ちた原子爆弾(リトル・ボーイ)のせた、B29爆撃機のエノラ・ゲイとは、大佐の母親の名前という事におどろきました。今回の授業では、戦争(原子爆弾)の恐ろしさを改めて学ぶ事ができました。そして、大量の放射線が降りそそいだから、今もまだ、原爆病で苦しんでいる人がいることがわかりました。今、日本は戦争をしていけないけれど、この先、日本以外の国々でも戦争をなくせばいいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日の原爆の特別授業を受けて、心に残ったことは原爆先生の教壇がたくさんの命などを守って、ときには原爆におそわれドラムで命を守ったことも心に残った。エノラ・ゲイというアメリカの飛行機のゆらいが木幾長の妻の名前というのもびっくりしました。原子爆弾は火薬とがアはなくウランと言う火薬よりも強い物が1kgしか燃えてないのに広島市全体を灰色たがけにしたのがすごかった。原子爆弾はアメリカの最新の核兵器をがら発してるアメリカも技術行がすすごいことが分かった。原爆のことをこれから学ぶ世界の平和について聞けるきかいたと思います。これらも平和について考えたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕が原爆先生の特別授業をして一番心に残ったことは、原子爆弾は広島市の人口が約35万人で被爆者数が24万人で死者数が14万人で死亡率が40%もあることが一番心に残りました。死者が40%だから5人に2人死んでしまうということなのでびっくりしました。二番目に心に残ったのは、広島に投下された原爆リトルボーイは、時速300mの速さでとんだということかとても速いなと思った。パラシュートリトルボーイをおとしてきよりを量るということも分かった。一番候補になたのは、京都で理由は、山に四方を囲まれているなどという理由から京都がいいと候補されたけど広島の方がよかったから広島におとしたということが分かった。この授業をして原子爆弾はとてもこわいと思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日の授業で、改めて原子爆弾はこわいものだと思います。原子爆弾による熱線や衝撃波、放射線はすごい威力で、爆発したところの付近は7000℃もあり、太陽よりも熱いことが分かりました。また、爆心地は、真上から衝撃を受け、一瞬で体内の水分がうばわれ炭になってしまうことも分かりました。それから、熱さにたえられず、川に入り、そのまま川でせくなつたということが分かりました。私がもしこの場所において、原子爆弾が投下された光景を見てしまったら、残酷すぎてたえられないと思いました。だけど、池田義三さんは被爆者を助けようと努力していたので、すごいと思いました。こんなに大きな被害をもたらした原子爆弾は二度と使ってはいけないものだと思います。私はこれから犠牲者の分まで生きていきます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日の原爆の話を聞いて心に残った
ことは、池田義三さんが体験した消化活動
や亡くなった人々を焼いて骨にする作業もどれも
悲しいことで、やっていた人たちはとても辛かった
と思います。広島に35万人いた人々が被爆した
24万人の人たちや死亡した14万人の人たちいなくなり
枯れ木だらけで原爆ドームは鉄骨だけが残った
後だけになり生き物は全くいない状態に
なり良いとは思えないことが心に残りました。
被爆者にあつた人々が一生懸命に生きよう
としている人を助けてあげたいという気持の兵隊
が沢山いたのに助けてもらえないのが気の毒に
思えてきました。きっとその時の兵隊の人と同じ
気持ちだったのだと僕は思いました。アメリカ
軍が1kgのウラン235(ウラン)を乗せたリトルボイ
が広島におちてしまった。天候が良かった
ためにねらわれてしまったことがとても気の毒です。
この先同じような戦争が二度とあてはなら
ないのだと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、今日の話聞いて、原爆はとてまこわく
ておそろしいものだということが分かりまし
た。中でも1番心に残ったことは、落とさ
れた爆弾は、「リトル・ボーイ」といって、日本
語に訳すと、「小さな少年」という意味
だったことです。あれだけの人々が死んで
しまったのに、「小さな少年」と名付ける
のはすごくおかしいと思いました。

また、爆心直下にいた親子は3~
7000℃のあつさで手をつないだまま
あまりのあつさで蒸気となって消えて
しまったということです。そのときに
残ったものは、もえたすみだけだった
と聞いてとても悲しくなりました。

特別 授業を受講して改めて
戦争はやらなくていい、いや、不必要
だと世界に呼びかけたいたいと思
いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は今日の授業で改めて原子爆弾のおそろしいことゆえがわかりました。広島県には1発目の原子爆弾が昭和20年8月6日に投下されて長崎には2発目の原子爆弾が昭和20年8月9日に投下されたなんてこともゆいと思いました。

原子爆弾投下されて広島県の人たちや長崎の人たちはとてもゆいおもいをしたり死者がでたりしてとても悲しいなあと思いました。

私は今回の原子爆弾のビデオやお話を聞いてとてもおそろしかったです。私は広島や長崎の人たちはとてもおそろしいことになってしまいかわいそうになりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日の授業で心に残ったことは、戦争の悲惨さです。お話を聞いて、「熱い」というものではないほどの熱線や、速い衝撃波、放射線などで皮がとれてしまったり、消え去ってしまうほどの原爆はこわいものだと改めて知りました。熱さ・暑さをしのぐために、川などに入るほど必死に生きようとしていたことも分かりました。熱さや速さなど原爆のことを聞いてもイメージするのはとても難しいことですが、平和について考えることは私たちにもできます。戦争は、負けた人もそうだけど勝った人たちもたくさん人が死ぬから悲しいと思います。戦争をしたくなくてもしなきゃいけなかったり、死者をおぶるのがいやでも命令にしたがわなければならなかったりするのでみんな悲しい気持ちになるのも分かりました。将来を担う私たちは、戦争を絶対にしてはいけないと誓い、平和な世の中をつかっていきたいと強く感じました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆は、ウランとプロトニウム
の二つ原子爆弾があるというこ
を今日の授業で学びました。ウ
ランは もともと60kg用意されて
いて実際に爆発したのはその
うちの1kgだけでした。その理
由は昔の技術では60kgを爆
発させることができなかったから聞
いて原爆は1kgでもいりゃよかった
ので60kg爆発させるといりゃよく
なのかなと話聞いて考えた。原爆を落と
す候補となった都市は横浜新潟京都であ
るうち京都は古くから残る文化が多くあるの
でめたよということ京都は昔の建物がいっぱい
あることがある これらの都市が候
補となった理由には「平野であ
る」「それまで空襲がなか
ったこと」などがあるそ
うです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゆこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の話で原子爆弾が私たちにこおなと思いつながら聞いていました。

今日の話で原子爆弾が投下されて人々がなくなるとおぼやけども、おぼやなくなると人がいる。かくれるところで人がいて、ひばりたそつんした。もたら、体のひびがむいた。そのとき、体の肉やほろが、あつたほねまで見えそうになっていた時はびっくりしました。なくなると、はうじ虫がいるというの、びっくりしました。子供が服をばらして、ういている時に、女の人が、子もをけがして、ほうたいをしていて、世直にいて、ほうたいをとてみたら、うじ虫が、てまづ水でおおて、あたらしほうたいをしたとき、きやしいなと思ひました。でも、その女の人は生きてるけど、服をばらした子供はなくなると、びっくりです。

今日の話で広島の人々が35万人、被爆者が24万人、死者数は4万人、死亡率は40%で、ごく多いなと思ひました。ぼくは、地直下3~7000でも、まだびっくりしました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

池田先生がいた「7000℃の少年」というのは、
「リトルボーイ(投下された原爆)」のことだと思います。
あたっているかは分からないけれど、太陽が6000℃
で投下された原爆は7000℃だ、だから私はそう
思いました。

私は池田先生のお父様がすごいと思います。
それはたくさんの方がもはや人でないような姿に
なっているのにかかわらず、しょうけんめい助け
ようとしていて、とてもかこいいと思い、また自分
がその場にいたらもう立ちくずれると思います。
ビデオで池田先生のお父様が話していて、とて
もつらそうだと思います。それだけ原爆がこわい
と分かりました。

池田先生は今の私達に原爆のこわさを知、て
もらいたいのだと思います。私は原爆のこわ
さを知り、将来し、かりとした大人となり、また
日本だけでなくすべての世界がやさしい世界
とな、てほしいです。池田先生、きていただき
ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の授業を受けて、1つの原爆で24万人の人が被爆を体験していて、14万人もの人が死んでしまったことがひどいなあと感じました。

熱線、衝撃波でいっしょのうちに灰になってそこから水蒸気が出てきたり、灰にはならなかったけど、骨だけになってしまった人が2万人もいたということは何となく感じてきたことでした。でも原爆が投下されたところから150mは離れたところにある建物の地下のトイレにいた人が助かったことは、すごいと思いました。

原爆を投下する第1の目標だった京都におとされ、ていた京都にある文化財がなくなっていたかもしれないと知りおどろきました。

広島市のあれだけの被害がウラン1kg分だけであと59kgもねんしょうしていたらもっと大変なことになっていたと思います。

今そんなことがおきると考えるとおそろしいです。でも昔にこういうひどいことがあったと知り、今の時代に生まれてよかったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは原爆先生の特別授業を受講して、原爆がもたらす、被害におそろしさを感じました。今まで原爆というものが一体どんなものかは、知っていると、思ったが、これほどにもおそろしいとは思いませんでした。その現実には、想像以上でした。太陽よりも熱い炎に、鉄もとかすほどの熱さ、音の速さを二える秒速 500 m の衝撃波でした。それに加え、原爆の投下の後の、やけどを負った無残な人々もいました。しかし、今日の特別授業で新たに分かった、原爆のことはあくまで想像であり、現実には、はるかにおそろしいと思います。

また、原爆が投下されて、戦争が終わった後も、難病になやましていく人が大勢いることを忘れてはならないと思います。

今日、戦争が何かは、全く分かった訳ではないと思います。戦争は、原爆がけではない。そもそも、二人が平和な時代に産まれたぼく達は、一生戦争という苦しさは完全に理解できないと思う。だが、戦争は、人の命をうばう、絶対にや、とけいけないということは分かった。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の特別授業を受けて、広島
の原爆で死んでしまった人は、広島
の人口の約40%に当たり、14万人もいた
ということを知り、改めて原子爆弾の恐ろしさや事の大変さが分かりました。また、原子爆弾は、日本から4,000kmも離れたテニアン島から運びこまれたということを知ることが出来ました。原爆投下の候補となった都市が広島、長崎以外にもあり、京都に落とそうとしていたということが意外でした。

爆弾が爆発したときの熱線、衝撃波、放射線の温度は、太陽の表面温度以上あって、それを受けた人々の状態が人ではなかったということを知り、なぜそこまでして、多くの人が亡くなるような威力があると知りながら、原子爆弾を投下したのか不思議に思いました。

このようにこの授業を通して、戦争はしてはいいな
という意味や理由、広島、長崎の原爆の悲惨さを改めて感じる
ことが出来ました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日、この総合の学習を通し原爆先生の話を聞いたことで戦争にはなにが悪いことのないつらいこと、かなしいことなのだということをおぼろげに知ることができました。

池田さんの話の前、私は、どのような話をするのかと疑問に思いました。けれど池田さんの話を聞き、池田先生のお父さんのことはとても分かりやすく教しえてくれてとても臨場感が伝わってきました。

話を聞いていておどろくことがなんこもありました。木造の家は中のほねぐみだけになってしまい、炎で多くの人々が死にいたるということを聞きすごくおどろきました。その中でも、けが人を助ける時、ふさがむけてしまいその時の「ズツとするときのことを私は考えられませんでした。この池田さんの話を聞き私はいろんなことを学ぶことができました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日は特別授業を受けて原爆や核兵器などのおそろしさが初めて分かりました。

「ぼくは原子爆弾については全く知らなかったけれども今回の授業で町一つ分を破かいしたり、人をいっしょんで消し飛ばす力があるということにおどろきました。原子爆弾の事はテレビなどで今でもやっているけどこれから後世に原子爆弾などの核兵器のおそろしさを伝えてほしいと思います。また、そのことはぼく達がやっていけないといけないと思いました。

最後にぼくはやはり話し合いで戦争などは解決すべきだと思ふ。話し合いで解決できないことなんてないと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

この授業を受けてあらためて日本の悲しい歴史があったことがわかりました。昔の日本は戦争をし、多くの方が死んでしまいました。その尊重する出来事だと思えます。原爆のひがいにあった人たちの話は、耳をうたかう事ばかりでした。しかし現代では考えられない事が昔には多くありました。それは、たくさんの方がきずつくことになることも学びました。ぼくたちが大きくなっても戦争がおこる事なんかがあつたら、それを止めないといけなうと思ひます。自分たちが戦争をするときは、原爆先生の話を思ひだし、自分のことだけでなく相手のことを思ひ、戦争をしてはいけなうと思ひだしたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

お話を聞いて、広島などがひどいことをうけたと聞いていましたが、写真やビデオを見たらどれだけひどかったか、悲しかったか分かりました。想像するだけでおどろきやこわいなと思いました。

爆たんは、どれだけ強いかが、何が入っているのかも知ることができて良かったと思いました。そのほかに、熱線、衝撃波、放射線をうけたり、原爆病というのにかかりすぎるとてもおそろしいことがたくさんあることも分かりました。けがをした人の話、軍隊の人の話は、とてもつらかったなと思いました。

ここまでどんな苦勞をしてきて町をとりもどしたことはつらかったなと思いました。

このことを学んで、こんなことは起こってほしくないなと思いました。この授業を聞いてあらためてこれからは、戦争などない世の中になしてほしいと思います。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、今日話を聞いて、まさかこんなに悲さん
だとは、思いもしませんでした。皮がペロンと
はがれたり、助けてと言われたり、想像
するだけで、なみたか^かでそうになります。
ビデオを見て、さらに悲さんだという事が
分かりました。3000℃の熱風で、
人間が一瞬で灰になってしまうなんて、想像が
できません。

外国は、日本にとれたけひどい事をしたのだらう
と思いました。けど、原爆があったから、今の日本が
ある。そう思えました。そして、日本にいいいきょうを
あたえたわけではないけど、こうして、原爆について、
私たちが学べることを、ありがたく思います。

17才のころから、軍隊に入って、こんな若い時に
とても大変な思い、つらい思いをして、とてもつらかったと
思います。私だったら絶対に立ちつくしていると思います。
先生、授業をしてくれて、ありがとうございます。
この話をきっかけに、もう少し戦争の事を知れたら
なと思いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日の授業をうけて初めて知ったことがありました。例えば"リトルボーイ"には"ワラ"が"ボウ"がついているけれど、どちら使われたのは"ワ"で"ボ"が"ゴ"ゴルフボール一個分の大きさだった事や、衝撃波の方が音より速いという事なども初めて知りました。

アメリカは日本に対して投下に関して少し強硬な方があまおたということが知れた。よくリトルボーイがパラシュールでおとされたというのほそのまゝにラジオアンテナという気候を知るための機械がパラシュートでおとされていたから音が聞こえたといふことも分かった。

衝撃波は二回き一回目は原爆が落ちてきたので、二回目は原爆の爆発したときのが地面に反射してきてきたものだといふことが分かった。原爆が150mはなれたころでも生きのこった人がいたのか"い"か"いた"か



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

初めは、戦争について、興味はなかった。
過去の事は、少ししか考えていなかったからだ。
一番、おどろいた事は、「リトルボーイ」の60
しか、爆発してないけれど、広島^島の建物が、
こなごな^なになっただ事だ。人も炭^炭になり、
こなごな^なになる、想像もつかない。

人間の皮膚が、やけどで、ズルズルに
むけてしまう、けがした所に、虫がいる、考える
だけで、ぞっとする。

3000℃で、人間の体の水分がなくなり
すぎて、とかされる事は、考えたくもない事
だ。考えたのなら、人のくるしきうで、もが
いでいる場面が、うかぶ。

このように、受講した事により、戦争につ
いて考える事ができた。

今、戦争を経験した人が、少なくなってい
る。私のみたく、考えた事のない人が多いと思
う。だから、原爆先生のように、語りつくす事が
大七かた。戦争のおそろしさから、学ぶ事が、
できた。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

戦争の悲さんさ、大変さが改めて
分かりました。

ビデオで原爆先生のお父さん、池田
さんの話を聞いて、本当に昔、日本で
戦争ということが起っていて、
本当に戦争を体験した人がいる
のだと思い、ゾッとしました。

話を聞いておどろいたことや、初
めて知ったことはたくさんありま
す。特に、人が7000℃の熱風で
水分がなくなり、灰のようになっ
て、しょうげきでくずれてしまうとい
う話がおどろきました。

昔、日本のために戦った人たちがい
るから、今の日本はとても平和なんだ
と思います。話を聞いて、私は
この平和な時代の日本に産まれ
てきて本当によかったと思いま
した。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日の授業から、あらためて、ひさんさを、感じました。でも、考えていた以上に、ざんこくで、想像していただけで、さむけがしてしまいました。また、ゴルフボールもの大きさなのに、1kgもあるウランが、14万人もの人が亡くなったと聞いて、おどろきました。それから、その爆発の時の火のあつさは、太陽より、 1000°C 以上ときいて、ものすごくおどろきました。それで、何人もの人が、 7000°C のぬきにおそわれて、灰になり、一しゅんにして消えて亡くなったとききました。あと、先生のお父さんが、広島平和記念館に行った時、大やけどをおった人の人形が、かざってあって、それでも、ものすごく、おどろくほどのやつだったので、すが、「きんはまる」といったといっているといひます。それから、さらにざんこくだったということが分かりました。それから、私も、そこに行って、実際の写真を見て、ひさんさを感じて、二度とこういうことがないように、でまるといひたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

原爆先生の授業を受けて戦争はこわいな
と思いました。ゴルフボールと同じ大きさ
のリトルボーイのウランだけで、広島はも
う建物なんかない場所に変わってしまう
なんてものすごい力だ”と思った。広島の人
口35万人。被爆者数24万人。死者数14万人
で5人に2人が亡くなっていると聞いてびく
りしました。もしも自分がそこにおいて原子
爆弾を落とされたらと思うと心臓が痛く
なります。でも、私自身じゃなくても同じよ
うな気持ちになるのに、原爆先生のお父
さんはすごいと思います。

今日のこの授業で、戦争のこわさ。そし
て人口の命の大切さが新めて分かりま
した！そして、原爆先生のお父さんの
人を助ける勇気がとても心に残りま
した。今日はものすごい授業をしてくれて
ありがとうございました。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

総合的な学習の時間で、原爆先生の授業を受講して、自ら戦争は悲惨で辛いものなんだなと心から思いました。原爆先生こと池田先生のお話が始めると、じんな話が聞けるのかなと考えていました。池田先生のお父さんの目線で話してくださるので、とても臨場感が伝わってきました。まるで自分がその場にいるかのような、じわじわと迫り来る恐怖、不安を感じ、思わずふるえてしまいました。爆弾の話になると、その恐怖はいっそう増し、自分が今いる町に原子爆弾が投下されたらどうなるのだろうと思いました。今回特別授業を下さった池田先生は、自分たちに忘れてはならない「戦争」のことを教えて下さりました。これからは、原爆で亡くなられた方のご冥福を祈り、自分も精一杯生き、今無事に生きていられることに感謝したいと思えます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、この原爆トームや、原子爆弾が
広島に落とされたりして、亡くなった人
が、14万人、被爆者が24万人という
事にびっくりしました。広島市の人口
が、35万人で、被爆者が約70%、
死者が約40%という事が、
今日初めて知りました。1kgとい
うのは「ウラン」という原子爆弾の重さ
で、60kgのねんしょうのうち、
1kgだという事が分かりました。
それに、衝撃波の速さ、毎秒5
00mという事にかどききました。1発目
の原子爆弾が投下したのは、昭和20年
8月6日午前8時15分に、広島県に原子爆
弾が投下した。そして、2発目の原子爆弾
が投下したのは、昭和20年8月9日 午前11時2
分に長崎に、原子爆弾が投下しました。
広島に1発原子爆弾が投下してから3日
して長崎に原子爆弾が投下するというのが悲しいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

昔の人は戦争を経験しました。そして戦場に行き、死んだ人も、それは原爆のおりに行って死んだ人も、小さい子も、多くと同年代の人も、大人も、お年寄りも容赦なく殺されてしまいました。それも、ほくらと生きている年代が違ただけ。しかし被爆者、体験があるから今の平和な日本があります。そのため、今の生活のためにつくしてくれた人に感謝しながら生きていきます。

この授業では原爆が投下された時の状況をくわしく教えてくれました。皮がとれて赤い肉が見えていた、傷にはうじ虫がわいていた。そのような実体験を聞く度に痛みが体におしつけてくるようで、鳥はたが、立ちました。また、原爆についてくわしく教えてくれました。リトルボーイは高度600mで爆発しました。そのときの表面の温度は7000℃、太陽の温度は5000℃(だから、600m上まで太陽が接近したということができます。すると、当然人は死にます。それから平和な日本でお茶を飲むためには、原爆の記憶を忘れないことが大切です。と学びました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今まで戦争の怖さを知りなかつた。本当の戦争の一部を知れたような気がした。

全身黒コゲつた人。こすれるとはか
れていく皮。人間に見えないような人間をぼく
は想像出来な!!。トラックが来ると「丘隊さん
とよ、来る人達はどんな気持ちか想像出来な!!

川の中に山程いた亡き人達は何故川に
入ったんだろう。原はくをせけると思った
のか、少しでも軽減したかたのか。死ぬと分か
てやした行動なのか、戦争を知らない自分が
考えられるような事ではないと思う。

ウランの力にはおどろいた。ゴルフボ
ール程で1kg物が60kgも用意出来たな
んて。もし技術が発達して60kgのウラ
ンが落とせばいいなら、日本はどなっていたの
か、行かない!!。

授業を受けて戦争に少しもかえり来
て良かった。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私が、原爆先生の特別授業を受講してみても一番おどろいたことは、たった1kgのウランという燃料で広島全体を広島市民を悲惨なことにさせたということです。また、広島だけでなく、長崎もプルトニウムというもので悲惨なことにさせたということです。その他では、広島の場合、死亡率が40%もあるということです。5人に2人が亡くなってしまうほどひどいものだったのだと分かりました。また、想像できないほどびっくりしたのは、熱線が7000°もあるということです。太陽よりも高い温度なんてどれほど暑く、どれほど痛い思いを広島の人々がしたのかがよく分かりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は池田真徳さん(原爆先生)のお父さん(池田義三)が原爆のことを思い出して泣いているのを見て原爆とはそれほどおそろしいものなんだと思いました。もし、60kgすべてのウランが燃焼していたら、どうなっていたのか想像もつきません。

広島に投下された原爆「リトルボーイ」を少年ということから、7000℃の少年というのは7000℃の原爆という意味だということだと思いました。

原爆先生や池田義三さんの話から、原爆というものはなんなのか、どういうものなのか、どのくらいの被害をもたらすのかということを知ることができました。たぶん私の戦争にたいする気持ちは変わったと思います。

どうしてキダットさんはB29爆撃機にエラ・ケイというお母さんの名前をつけたのか不思議に思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日の授業を通して、原爆の恐ろしさ、熱線、戦争による死者の量等を知りました。

原爆などの核兵器はこの世にあってはならない、いらない大きすぎる粗大ゴミの様なものです。

ウラニウム1kgであんなに大爆発したのならもし60kg全てが大爆発したとすると日本の半分以上が灰になっていたと思います。

原爆の爆発はとてもすさまじいという事を改めて実感しました。

その時その場所にもし自分がいたと考えると、とても恐ろし過ぎです。熱線による被害はすさまじく、もう二度とこんなことが起こってほしくない。

そう思って原爆の恐ろしさを、知りました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆のこわさを全く分かっていなかった時の自分にこの原爆の内容を教えてあげたいです。話を聞いて思ったのが「ひどい」でした。こうげきしてきたアメリカへの「ひどい」と原爆が広島にしたことへの「ひどい」。原爆が広島へのこうげきは60の内1。もし広島にその60のこうげき全部が来たら...。私が思うに広島はなくなっていたと思います。1のこうげきだけであんなに人が出ているのは60ではその60倍。広島はなくなっていたと思います。私は先生が話を聴むにつれて、原爆のこわさをとても理解しました。もしその時に私がいて原爆のこわさにあっていたらこわくてこわくて泣きだしてしまいます。なのに最後がへんの話に女の人の話しかでてきました。女の人は女けがをおっているのに泣かずに、さげすみをしてもらって...とてもすごいと思いました。私がその場にいたら見ていただけでこわくてこわくて泣きだしていたと思います。なのに泣かないというのは私には考えられません。あとそのことについてもう一つ。その女の人のことを知らせに来てくれた小さな男の子のことです。味方な人にも、しかもこんなふうたりになっている所も一人で助けを求めにくるなんて。すごい勇気だと思います。はくしもしたく気持ちになりました。私は原爆を体験したことがないので全く分かっていないのと同じなのかもわかりません。けれど今日の授業を聞いて原爆に少しは近づけたと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

名前は裏面に記入してください

今日の原爆先生の授業での感想は、広島はあまり知らなかったけど原爆先生の話を聞くとだんだん分ってきた。しかしその内容はすごかつがい話だった。

だから、それを話している原爆先生のほうかつがい気持ちなんだと思った。

そして、一番おどろいた話は、原子爆弾は、ばくはつすると円型になり、その中央部分の温度は、 70050°C をきいて、周りの温度は、 7000°C をきいていざということ。周りの温度でも太陽の温度 6000°C をこえてしまうというのと、ゴルフボールぐらいの大きさで 1kg のウランニウ4という原子があるということです。

また、原爆先生の父はとてまえがい人だと思った。その理由は、軍隊にやっってしまったからだけど、自分の一番大切な命があるというのに、生きてやけどもおおっている人をどうしてもたすけたいと思ったことです。

そして、原爆先生の話だけでも、父の思いがすごかつたわってきた。

とても勉強になりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

ぼくは、原爆先生の話をして聞いて原子爆弾の投下条件が怖いなあと思いました。一つは直径5kmを超える。二つ目は、平野であること。三つ目が一番怖いと思いました。なぜなら空襲がなかった所に急に空襲が超えるとパニックになってしまうからです。広島に投下された原子爆弾の名前は、リトルボーイ日本語に直すと、少年という事が分かった。リトルボーイにあったウランは60kgで実際に爆発したのはたったの1kgなのに被害がすごく大きかったのでびっくりしました。広島の人口は35万人なのに、被爆者は24万人、死者は14万人で、5人に2人は死亡するので本当にびっくりしました。衝撃波が毎秒500mなので音速より速いのでびっくりしました。長崎も原子爆弾が落とされたので怖かったです。二回も原子爆弾が投下されたのでびっくりしました。最後の原爆先生のお父さんのビデオを見て、どんな言葉に変わっても戦争の恐怖さがある事が印象的だった。



じゆこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆が落とされた所は広島市の中心部だとい
う事は知っていましたがかくわしい市や川、
橋の名前は初めて知りました。原爆を
落した飛行機の名前がエラ・ゲイで操り
手の母の名前だとい事も知りました。原
爆を落とす都市には候補があった事が分か
りました。①広島②小倉③長崎、横浜、新
潟、京都がありました。最初は京都が一番
でしたが最後に除外された事も分かりまし
た。投下条件は①直径5kmを超える。②
平野であること③空襲がなかった所で
した。広島に投下された原子爆弾の名前
はリトルボーイでした。原爆が爆発して、水
分が水蒸気となって、強い上向き気流にな
がされて、キノコ雲の雲になった事が分か
りました。広島県にウラン、長崎県にはプロトニ
ウム、いろいろな国ではウランとプロトニウムを使
った核爆弾を作っている。この勉強をして
核爆弾は本当にこわい物だと改めて感じました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

核兵器は本当に怖い物というのが分かりました。広島市の人口の35万人中被爆者数が24万人、死者数14万人、死亡率が40%、5人に2人が無くなったという事を聞きとてもおそろしいと感じました。

広島に落された原爆「リトルボーイ」について、7000℃という太陽の表面よりも熱く、近くに落とされた人がいっしょんで、水分が蒸発し、炭化するというのを知り、とても怖いと思いました。

また、熱線を体にあび、今でも原爆病という病気になっている人がいるのが、かわいそうに思いました。

原爆先生の授業を受けて、核兵器はおそろしく、そして世界の色々な国で、作ったり、使ったりしないでほしいと思いました。また義三さんの話を聞いて悲しい気持ちになり、それと同時にそのおそろしい核兵器をなくしたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅんこうの特別授業を受講して

表

原爆先生の話を聞いて改めて爆弾はおそろしいと思
いました。原子爆弾で広島市の人口の半分以上の人が犠
牲になったことを知ったからそのような感情がもてました。

熱線と衝撃波は真上から来てやねがなくなり中
の人がすみのかたまりになってしまうなんて聞いただけで
体がふるえました。なのでその場にいた池田義三さんは
とても言葉にできないくらいこわくおそろしかたと思
います。

また小さな男の子が池田義三さんのことをひらいておれ
ていた女の子をたすけてほしがらなくて包帯をとろうとしても
女の子はとても大きな声でうなづいても泣くことはしなかつた話
もかわいそうだなと思っ心に残っています。きず口にうじ
虫がいることもかわいそうです。

死亡率が40%。なんて言葉が出ません。

私はこのようなことから爆弾という言葉がこの世か
ら消したいと思いました。

わざわざお話を聞いて今日はありがとうございました。
今日のことはせつないに忘れません。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

今日の原爆先生のお話を聞いて原子爆弾のひさまにおどろきました。広島平和記念資料館(原爆ドーム)を見て骨組みしか残ってなく(周りがかしきの山、現存)はそのままの形で残っていてその写真を見てこの爆発で多くの人が亡くなったのだろというふうに原爆ドームが言っているように思えた。

広島に投下された「リトルボーイ」で広島以外の場所でも熱線、衝撃波、放射線が来て多くの人が亡くなりました。原爆先生のお話を聞ききおろしました。

大やけどで皮膚が落ちるなどの残った現実を聞きました。高度600mの所で爆発し200mほどの円では表面温度17000℃ 30000℃の熱さのことは太陽よりも熱いことにはおどろきました。

鉄がとける1500℃の倍の3000℃という数字にもおどろきました。

お母さんの名前のエノラ・ゲイの名をかりエノラ・ゲイにしたことはすごいと思いました。

原爆先生のお話を聞いて原爆のひさまを知ることができました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

まず原爆先生の話を聞き、疑問に思ったこと
があります。

それは...「何で原子爆弾を落とすことが決まったの
か。」一番それだけが分からなかったです。

私は原爆のことはあまり知らなかったし興味も
なかったしこわい。と思っていました。

やっぱり、原爆の話を聞いていて少しこわかったです。

なんで原子爆弾も落とさなまきりけなかった
のか、私には理解できません。

今の日本(世界)は平和でいいな。と思いま
す。だって戦争もないし、かくいまだって落とされ
ない。すごいことだと思います。

そして私は、兵隊の人はか、エいいな。と感じ
ました。理由は、人を助けることができなかった時
はなみだをながし、まただれかを助けようとする
る。私もそんな人になりたいです。そして、二度とん
な悲しいなことを起こさないようにしたい。そのため
に身近なところから役を付けたいです。

このことを今日学びました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

今は平和をあたり前に思っているが、昔は平和の無い頃もあったというつらい現実を思い知りました。また、義三さんの経験の話を聞いて、原子爆弾が人間に与える恐怖などがよく分かりました。特に炭素を持つ人間が燃えてしまったら、やけどを負ったことで皮ふがはがれてしまう人、もがき苦しみ助けを求める人などの気持ちはそのような目に会ったことが無いいため、はかり知れません。ウラン1kgで広島を壊滅させたほどなのに、60kgあったらどんな被害を与えるかを考えると悲しく思えるほどです。どれだけの命が亡くなるかも分かりません。今も核兵器を持つ国があると恐怖をおぼえてしまいます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

1945年8月6日に何がとようにな、たのか私はあまりくわしくは知りませんでした。広島には「リトルボーイ」とゆう、原子爆弾が落とされました。原子爆弾はウランに於て作られていました。ウランは60kg使われていましたが、実際に爆発したのは、1kgだけでした。しかし、1kgだけでも広島市を全滅させてしまったのだから、60kg分爆発したと、考えると、とってもおそろしいと思いました。そして、1kgだけで死者率は40%。なので、原爆で亡くなった人は大ぜいいて、とっても悲しい気持ちになりました。私が一番しょうがきめだった事は、人がいっしょんのうちに7000°(太陽より1000°たかい)の熱で体内の水分子がしょうなつし、炭になった、人体は、衝撃がき波に於てこぼになつてしまったことです。原爆を体験した人は、ものすごく、悲しい人だと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の授業を受けて、命を大切にしなければと改めて、思いました。
そして、広島に、原爆を落とした、ひこうきの名前が、お母さんの名をつけるとは、おとろきました。広島で死亡率が、40%になったとは、とてもひさんです。けれど私が思うのは、原子爆弾を落としたのが、今では、なくて昔だったのが不幸中の幸いだと思います。理由は、今の方が技術が進んでいるから、今、落としたら、60kmの内50km以上がばくはつすると思うからです。それと、今、国々が、1つずつ原子爆弾のようなおそろしいというか原子爆弾以上の核兵器を持っているとは、聞いたたけで、とりはたか立ちます。それは、いつか、使われるのでしょうか、一生使われないという事を願います。今回、原爆先生という、原爆というおそろしい物を教えてくれる、(くわしく)先生が来てくれて良かったです。私は、命の大切さなどが改めて知る事出来良かったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

広島原爆ドームは、鉄のほぐみだけしかなくて、
うらんという爆弾で、やられたんだと思います。

それに原爆先生のお話、特別授業を聞いたりして、
原爆先生の父、池田義三さんの話を聞いていたら、なんとかどん
どんかわいそうだし、死者や被爆者の方もおどろきでたまりません
広島市人口の人数に対し、死亡率40%で5人に2人
という計算になりました。

話を聞いて、原子爆弾投下都市条件が①直径5k
mを超える、②平野であること、③空襲がなかった。
ということに、原子爆弾投下都市条件、てこんなふう
なんだなということわかりました。

それに、亡き被爆者へとき戦友たすへに祈りをこまけ
たいという思いがあります。表では、よとしたことみ
いな感じだけと裏ではこんな大したことになつたとい
うことだと思ひます。

その他にも候補になつた都市は合計で6つもあり、
広島小倉長崎横浜新潟京都なんだなと思ひま
す。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生のお話を聞いて戦争ってこんな
すごいんだなと思いました。

私が一番しつけ"きを受けたのは人が安全か
と見て入った、川やコンクリートでできた、非常
用に使う物で、いまどうとあふるみたいなお話を
しています。川は人がうまるほど人が死んでいた、その
あふるのお話をしている、川の中にも人が死んでいて、
水は、まじくいいしか入ってなくて、それは蒸発して水が
ったと考えられています。

かわいそうだなと思ったのは原爆でいっはい
放射線をおびたどげんはく病になっちゃうと
聞いて、かわいそうだなと思いました。

私は原爆ドームに行ったことがあります。

私は、人形を見て、かわいさなと思いました。

な人でかというところかむけていたからです。

でも、本当のは、もっとすごいと聞いて、びっくりしま
した。

人形よりも本当のは、もっとひどいかむけていると
思うと、かわいいです。原爆の話は聞けなかったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆のこわさつらさを今日の授業で改めて実感しました。

原爆は、たったゴルフボール程の大きさ(1kg)のウランで、広島市の

のほぼ全てをやきつくしたとい

う話を聞いて、原爆の強さは想像を越えるかに超える、大変危険な

ものなんだな、と強く感じ

ました。また原爆のせいで、

亡くなられた方は広島市民のおよ

そ40%、14万人と聞き、背筋が

ゾク...とこおりました。

最後のビデオで、池田先生のお

父さんが体験談を語られていたと

き、なみだを流していた池田先生のお

父さんを見て、本当に、戦争や原爆

はつらく、心たのこることなのだな、

と思いました。またこれからこのことを次世代

に語っていかなきゃ、と思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日この授業を受けて知らない事が
たくさんありました。中でも一番おど
ろいたのは原子爆弾は大量の
火薬で出来ているのではなくウラン
という物で出来ている事です。
二番目におどろいたのは原子爆弾
が爆発したら太陽の表面より
熱いという事でした。この
授業の題名7000名の少年の意
味は原子爆弾のリトル
ボーイの事だったことがあかり
ました。原爆の被害はとてつ
もなく大きい事がわかりました。
特に被害が大きいというのが
わかったのは死者数14万人
と死亡率40%で広島の人5人
に2人は死んでしまうとい
うことでした。今日の授業で原爆
とはどういう物かあらためてわかりました。